

# 令和 3 年仙台市議会議案

(令和 3 年度病院事業会計予算)

第 1 回定例会

## 第31号議案

### 令和3年度仙台市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和3年度仙台市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病床数 一般病床 467床 精神病床 50床 感染症病床 8床 計 525床

(2) 予定年間患者数

入	院	151,800 人
外	来	206,500 人
	計	358,300 人

(3) 予定1日平均患者数

入	院	416 人
外	来	839 人
	計	1,255 人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 病院事業収益		17,719,340 千円
第1項 医業収益		15,307,316 千円
第2項 医業外収益		2,242,748 千円
第3項 感染症病棟収益		168,976 千円
第4項 特別利益		300 千円
	支	出
第1款 病院事業費用		19,056,831 千円
第1項 医業費用		18,426,011 千円
第2項 医業外費用		413,213 千円
第3項 感染症病棟費用		102,607 千円
第4項 特別損失		100,000 千円
第5項 予備費		15,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額368,427千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,329千円，過年度分損益勘定留保資金362,098千円で補てんするものとする。）。

収 入	
第1款 病院事業資本的収入	2,735,859 千円
第1項 企 業 債	2,026,000 千円
第2項 他 会 計 出 資 金	689,859 千円
第3項 他 会 計 負 担 金	20,000 千円

  

支 出	
第1款 病院事業資本的支出	3,104,286 千円
第1項 建 設 改 良 費	2,109,860 千円
第2項 企 業 債 償 還 金	994,426 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
(1) 医事事務等	令和4年度から 令和6年度まで	1,095,000 千円
(2) 放射線機器等保守	令和4年度から 令和6年度まで	332,000 千円
(3) システム保守室運用管理	令和4年度から 令和6年度まで	81,000 千円
(4) 医療機器等購入	令和4年度	20,000 千円
(5) 医療機器等修理	令和4年度	10,000 千円
(6) 定期刊行医学雑誌購入	令和4年度	10,000 千円
(7) 文献検索システム運用	令和4年度	3,000 千円
(8) 血液自動分析装置保守	令和4年度から 令和6年度まで	3,000 千円
(9) 周産期部門システム保守	令和4年度	2,000 千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
(1) 建設改良費	2,026,000千円	普通貸借又は証券発行による。証券発行の場合の発行価格は、額面100円につき98円以上とする。	9.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる公的資金について、利率の見直しを行った後は、当該見直し後の利率)	起債年度から据置期間を含め5年以内に元利均等その他の方法により償還する。ただし、融通条件又は財政の都合により、償還年限を短縮し、又は借り換えることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、3,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 第1款病院事業費用のうち、第1項医業費用、第2項医業外費用、第3項感染症病棟費用、第4項特別損失に係る予算額に過不足を生じた場合における項間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費	9,952,915千円
(2) 交際費	200千円

(他会計からの負担金及び出資金)

第10条 一般会計からこの会計へ負担及び出資を受ける金額は、次のとおりである。

(1) 運 営 費 負 担 金	1,941,841 千円
(2) 出 資 金	689,859 千円
(3) 建設改良費負担金	20,000 千円

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、4,407,037 千円と定める。

(重要な資産の取得)

第12条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

種 類	名 称	数 量
器 械 備 品	医療情報システム	一 式
器 械 備 品	磁気共鳴画像診断装置	一 式
器 械 備 品	放射線画像管理システム	一 式
器 械 備 品	生体情報管理システム	一 式

令和3年2月8日提出

仙 台 市 長 郡 和 子

## 予算に関する説明書

令和3年度仙台市病院事業会計予算実施計画

令和3年度仙台市病院事業  
予定キャッシュ・フロー計算書

給与費明細書

債務負担行為に関する調書

令和2年度仙台市病院事業予定損益計算書

令和2年度仙台市病院事業予定貸借対照表

注記事項（令和2年度）

令和3年度仙台市病院事業予定損益計算書

令和3年度仙台市病院事業予定貸借対照表

注記事項（令和3年度）



# 令和3年度仙台市病院事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

### 収入

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 病院事業収益			17,719,340	
	1 医 業 収 益		15,307,316	
		1 入 院 収 益	11,188,480	入院診療報酬
		2 外 来 収 益	3,870,000	外来診療報酬
		3 その他医業収益	248,836	特別室差額使用料等
	2 医 業 外 収 益		2,242,748	
		1 受 取 利 息 及 び 配 当 金	1	預金利息
		2 他 会 計 負 担 金	1,875,245	一般会計からの繰入金
		3 補 助 金	54,844	国庫補助金等
		4 院内保育施設収益	32,934	保育料等
		5 職 員 宿 舎 収 益	8,783	研修医用宿舍料
		6 医療用品販売収益	20,000	
		7 長期前受金戻入	77,726	固定資産の取得・改良に伴い 交付された一般会計からの繰入金等の 収益化額
		8 雑 収 益	173,215	
	3 感染症病棟収益		168,976	
		1 入 院 収 益	100,000	感染症患者に係る入院診療報酬
		2 他 会 計 負 担 金	59,912	一般会計からの繰入金
		3 補 助 金	9,064	県補助金

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
	4 特 別 利 益		300	
		1 過 年 度 損 益 修 正 益	300	

支 出

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 病院事業費用			19,056,831	
	1 医 業 費 用		18,426,011	
		1 給 与 費	7,794,499	
		2 材 料 費	3,663,193	薬品費, 診療材料費等
		3 経 費	2,481,119	企画, 管理運営に係る費用
		4 救 命 救 急 セ ン タ ー 費	3,181,267	救命救急センターに係る費用
		5 減 価 償 却 費	1,215,617	
		6 資 産 減 耗 費	6,000	
		7 研 究 研 修 費	84,316	研究, 研修に係る費用
	2 医 業 外 費 用		413,213	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	251,316	企業債利息及び一時借入金利息等
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	40,000	
		3 院 内 保 育 施 設 費	96,813	
		4 職 員 宿 舎 費	5,912	
		5 医 療 用 品 販 売 費	14,172	
		6 雑 損 失	5,000	

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
	3 感染症病棟費用		102,607	
		1 感染症病棟費用	102,607	感染症病棟に係る費用
	4 特別損失		100,000	
		1 過年度損益 修正	100,000	
	5 予備費		15,000	
		1 予備費	15,000	

## 資 本 的 収 入 及 び 支 出

### 収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考	
1 病院事業 資本的収入	1 企業債		2,735,859	建設改良費等の財源に充てるための企業債収入	
			2,026,000		
		1 企業債	2,026,000		
		2 他会計出資金	689,859		
		1 他会計出資金	689,859		企業債元金償還出資金
		3 他会計負担金	20,000		
	1 他会計負担金	20,000	建設改良負担金		

### 支 出

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 病院事業 資本的支出	1 建設改良費		3,104,286	医療機器等器械備品購入費
			2,109,860	
		1 施設費	2,109,860	
		2 企業債償還金	994,426	
	1 企業債償還金	994,426	企業債元金償還金	

# 令和3年度仙台市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当年度純利益 (△は純損失)	△ 1,329,775
減価償却費	1,215,617
固定資産除却費	6,000
退職給付引当金の増減額	432,150
賞与引当金の増減額	2,304
法定福利費引当金の増減額	555
長期前受金戻入額	△ 77,726
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	251,316
未収金の増減額 (△は増加)	△ 8,983
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 3,529
未払金の増減額	4,373
預り金の増減額	399
小計	492,700
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 251,316
業務活動によるキャッシュ・フロー	241,385
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,761,710
他会計からの繰入金による収入	20,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,741,710
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
一時借入れによる収入	3,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 3,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,026,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 994,426
他会計からの出資による収入	689,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,721,433
資金増減額	221,108
資金期首残高	2,337,104
資金期末残高	2,558,212

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	1	(19) 1,128	0	4,010,681	4,534,076	8,544,757	1,408,158	9,952,915
前 年 度	1	(16) 1,122	0	3,999,907	4,530,603	8,530,510	1,397,724	9,928,234
比 較	0	(3) 6	0	10,774	3,473	14,247	10,434	24,681

※（ ）内は再任用短時間勤務職員について外書きしたものを。

手当の 内 訳	区 分	特別調整額 (千円)	初 任 給 調 整 手 当 (千円)	扶 養 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)
	本 年 度		122,698	244,830	79,053	331,861	102,127	131,375
前 年 度		119,124	242,405	76,750	335,213	102,640	134,056	248,521
比 較		3,574	2,425	2,303	△ 3,352	△ 513	△ 2,681	38,688

手当の 内 訳	区 分	超 過 勤 務 手 当 (千円)	休 日 給 (千円)	夜 勤 手 当 (千円)	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	期 末 手 当 勤 勉 手 当 (千円)	退 職 手 当
	本 年 度		798,351	135,560	79,220	5,131	4,607	1,580,560
前 年 度		785,916	131,611	80,020	6,413	5,118	1,612,816	650,000
比 較		12,435	3,949	△ 800	△ 1,282	△ 511	△ 32,256	△ 18,506

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	10,774	1 給与改定に伴う減少分	△ 4,397		給与改定の状況 前年度 〔 給料の改定率 △0.13% 給与改定実施時期 令和2年12月1日
		2 昇給に伴う増加分	58,998		平均昇給率 1.67%
		3 その他の減少分	△ 43,827	職員構成の変動等に伴う減少分	職員数の異動状況 〔 現に在職する職員数 〕 (その他) (計) 本年度 1,070人 58人 1,128人 前年度 1,066人 56人 1,122人 増減 4人 2人 6人
手当	3,473	1 制度改正に伴う減少分	△ 16,467	期末勤勉手当 支給率の改定等に伴う減少分	支給率の改定 年間 4.5月分→4.45月分
		2 その他の増減分	19,940	退職手当 退職給付引当金の減少分 △ 18,506千円  その他の手当 38,446千円 〔 昇給等に伴う増加分 47,544千円 職員構成の変動等に伴う減少分 △ 9,098千円	〔 本年度退職予定者数 47人 前年度退職予定者数 44人

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員 1 人当りの給与

区 分		医 師	医 療 技 術	看 護 師 准 看 護 師	事 務 技 術	そ の 他
令和3年1月1日現在	平均給料月額 (円)	472,756	301,522	319,133	319,731	0
	平均給与月額 (円)	1,082,923	417,473	458,011	413,943	0
	平均年齢 (歳. 月)	45.3	38.2	41.1	40.9	0.0
令和2年1月1日現在	平均給料月額 (円)	475,620	300,544	320,269	322,713	0
	平均給与月額 (円)	1,071,418	407,617	450,227	429,274	0
	平均年齢 (歳. 月)	45.3	38.0	40.8	41.2	0.0

#### (2) 初 任 給

区 分	医 師 (円)	臨 床 検 査 技 師 (円)	看 護 師 (円)	事 務 (円)	技 能 (円)	一 般 会 計 の 制 度				
						医 師 (円)	臨 床 検 査 技 師 (円)	看 護 師 (円)	一 行 政 職 (円)	技 能 (円)
高 校 卒				151,100	151,100				151,100	151,100
短 大 卒		(注) 177,000	(注) 202,600	165,200			(注) 177,000	(注) 202,600	165,200	
大 学 卒	298,300			187,200		298,300			187,200	

(注) 短大3卒

## (3) 級別職員数

区 分	医師			医療技術			看護師・准看護師			事務・技術			その他			
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
令和3年1月1日 現 在	5級	1	0.8	8級			7級	1	0.2	8級	1	1.6	3級			
	4級	18	15.4	7級			6級	3	0.5	7級	2	3.2	2級	(2)	(100.0)	
	3級	38	32.5	6級			5級	7	1.2	6級	3	4.7	1級			
	2級	33	28.2	5級	6	5.1	4級	18	3.1	5級	4	6.3				
	1級	27	23.1	4級	8	6.8	3級	87	14.9	4級	2	3.2				
				3級	14	12.0	2級	(11) 410	(100.0) 70.2	3級	10	15.9				
				2級	(5) 20	(100.0) 17.1	1級	58	9.9	2級	(1) 10	(100.0) 15.9				
				1級	69	59.0				1級	31	49.2				
	計	117	100.0	計	(5) 117	(100.0) 100.0	計	(11) 584	(100.0) 100.0	計	(1) 63	(100.0) 100.0	計	(2)	(100.0)	
令和2年1月1日 現 在	5級	1	0.9	8級			7級	1	0.2	8級	1	1.6	3級			
	4級	17	15.0	7級			6級	2	0.3	7級	2	3.2	2級	(1) 1	(100.0) 100.0	
	3級	36	31.9	6級			5級	6	1.0	6級	3	4.7	1級			
	2級	37	32.7	5級	7	6.0	4級	20	3.5	5級	2	3.2				
	1級	22	19.5	4級	7	6.0	3級	90	15.6	4級	3	4.7				
				3級	17	14.7	2級	(10) 408	(100.0) 70.7	3級	11	17.5				
				2級	(3) 15	(100.0) 12.9	1級	50	8.7	2級	(2) 10	(100.0) 15.9				
				1級	70	60.4				1級	31	49.2				
	計	113	100.0	計	(3) 116	(100.0) 100.0	計	(10) 577	(100.0) 100.0	計	(2) 63	(100.0) 100.0	計	(1) 1	(100.0) 100.0	

※ ( )内は再任用短時間勤務職員について外書きしたもの。

( 級 別 の 基 準 と な る 職 務 )

区 分	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
医 師	院 長	副 院 長 副 部 長	科 部 長	医 長	医 員

区 分	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
看 護 師 ・ 准 看 護 師	副 院 長 副 部 長	副 部 長	副 部 長	看 護 師 長	副 看 護 師 長 主	助 産 師 長 助 看 護 師	看 護 師 准 看 護 師

区 分	8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
事 務 ・ 技 術	理 事	次 部 長 部 長	課 長	課 長	係 長	係 主	主 任 技 術 師 主 任 技 術 師	主 技 術 師 主 技 術 師

(4) 昇 給

区 分		合 計	医 師	医 療 技 術	看 護 師 准 看 護 師	事 務 技 術	そ の 他	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	865	120	120	555	70	0	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	790	115	108	505	62		
	号 給 数 別 内 訳	1 号 給 (人)	5		1	3	1	
		2 号 給 (人)	16	3	2	9	2	
		3 号 給 (人)	58	50	2	2	4	
		4 号 給 (人)	427	18	65	311	33	
		5 号 給 (人)	100	29	12	52	7	
		6 号 給 (人)	139	5	21	102	11	
		7 号 給 (人)	10	9			1	
		8 号 給 (人)	35	1	5	26	3	
比 率 (B) / (A) (%)	91.3	95.8	90.0	91.0	88.6	0.0		
区 分		合 計	医 師	医 療 技 術	看 護 師 准 看 護 師	事 務 技 術	そ の 他	
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	863	120	122	555	65	1	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	789	115	114	501	59		
	号 給 数 別 内 訳	1 号 給 (人)	4		1	3		
		2 号 給 (人)	14	2	2	8	2	
		3 号 給 (人)	60	53	3	1	3	
		4 号 給 (人)	426	16	69	308	33	
		5 号 給 (人)	100	29	12	52	7	
		6 号 給 (人)	140	5	22	103	10	
		7 号 給 (人)	10	9			1	
		8 号 給 (人)	35	1	5	26	3	
比 率 (B) / (A) (%)	91.4	95.8	93.4	90.3	90.8	0.0		

## (5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 師	医 療 技 術	看 護 師 准 看 護 師	事 務 技 術	そ の 他
給料総額に対する比率 (%) (令和3年1月1日現在)	5.7	1.4	2.4	8.3	0.1	
支給対象職員の比率 (%) (令和3年1月1日現在)	57.3	24.8	40.2	72.9	4.8	
支給対象職員1人当り平均 支給月額 (円)	31,566	25,517	17,255	33,744	5,000	
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間看護業務手当					

## (6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本 年 度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.350) 4.450	有
前 年 度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.200	(2.350) 4.450	有
一般会計の制度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.350) 4.450	有

※ ( ) 内は、再任用職員の支給率

## (7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の 者 (月分)	25年勤続の 者 (月分)	35年勤続の 者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	そ の 他 加 算 措 置 等
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (2~20%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (2~20%加算)

## (8) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同
扶 養 手 当	同 じ
地 域 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

## 債務負担行為に関する調書

事 項		限 度 額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
			期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	その他
		千円		千円		千円	千円	千円
カーテン等借賃	令和元年度分	181,000	令和2年度	27,741	令和3年度から 令和6年度まで	153,259		153,259
入院時食事療養業務	令和2年度分	888,000			令和3年度から 令和5年度まで	888,000		888,000
寝具等賃貸借及び洗濯業務	令和2年度分	713,000			令和3年度から 令和5年度まで	713,000		713,000
物品管理・搬送等業務	令和2年度分	560,000			令和3年度から 令和5年度まで	560,000		560,000
総合ビルメンテナンス業務	令和2年度分	558,000			令和3年度から 令和5年度まで	558,000		558,000
病院清掃業務	令和2年度分	501,000			令和3年度から 令和5年度まで	501,000		501,000
院内保育施設運営業務	令和2年度分	314,000			令和3年度から 令和5年度まで	314,000		314,000
医業未収金回収等業務	令和2年度分	14,000			令和3年度から 令和5年度まで	14,000		14,000
オンライン医療情報サービス運用	令和2年度分	7,000			令和3年度から 令和5年度まで	7,000		7,000
医事事務等	令和3年度分	1,095,000			令和4年度から 令和6年度まで	1,095,000		1,095,000
放射線機器等保守	令和3年度分	332,000			令和4年度から 令和6年度まで	332,000		332,000
システム保守室運用管理	令和3年度分	81,000			令和4年度から 令和6年度まで	81,000		81,000
医療機器等購入	令和3年度分	20,000			令和4年度	20,000	20,000	
医療機器等修理	令和3年度分	10,000			令和4年度	10,000		10,000
定期刊行医学雑誌購入	令和3年度分	10,000			令和4年度	10,000		10,000

事 項		限 度 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 ( 見 込 ) 額		当 該 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳	
			期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	そ の 他
文 献 検 索 システム運用	令和3年度分	千円 3,000		千円	令和4年度	千円 3,000	千円	千円 3,000
血液自動分析 装置 保 守	令和3年度分	3,000			令和4年度から 令和6年度まで	3,000		3,000
周産期部門 システム保守	令和3年度分	2,000			令和4年度	2,000		2,000

# 令和2年度仙台市病院事業予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1	医業収益			
(1)	入院収益	10,408,800		
(2)	外来収益	3,833,750		
(3)	その他医業収益	<u>237,457</u>	14,480,007	
2	医業費用			
(1)	給与費	7,687,394		
(2)	材料費	3,346,347		
(3)	経費	2,212,921		
(4)	救命救急センター費	3,102,218		
(5)	減価償却費	1,354,890		
(6)	資産減耗費	5,000		
(7)	研究研修費	<u>78,527</u>	<u>17,787,297</u>	
	医業損失			3,307,290
3	医業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	1		
(2)	他会計負担金	2,015,162		
(3)	補助金	530,974		
(4)	院内保育施設収益	32,771		
(5)	職員宿舍収益	8,116		
(6)	医療用品販売収益	19,546		
(7)	長期前受金戻入	89,333		
(8)	雑収益	<u>189,474</u>	2,885,377	
4	医業外費用			
(1)	支払利息及び 企業債取扱諸費	260,199		
(2)	院内保育施設費	76,152		
(3)	職員宿舍費	5,107		
(4)	医療用品販売費	14,115		
(5)	雑損失	<u>643,625</u>	<u>999,198</u>	1,886,179

5 感染症病棟収益			
(1) 入院収益	100,000		
(2) 他会計負担金	60,080		
(3) 補助金	<u>9,064</u>	169,144	
6 感染症病棟費用			
(1) 感染症病棟費用	<u>100,699</u>	<u>100,699</u>	<u>68,445</u>
経常損失			1,352,666
7 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	300		
(2) その他特別利益	<u>279,200</u>	279,500	
8 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	100,000		
(2) その他特別損失	<u>279,200</u>	379,200	
9 予備費			
(1) 予備費	<u>15,000</u>	<u>15,000</u>	<u>△ 114,700</u>
当年度純損失			1,467,366
前年度繰越欠損金			9,954,999
その他未処分利益 剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>11,422,365</u></u>

# 令和2年度仙台市病院事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
	(1) 有 形 固 定 資 産			
	イ 土 地		9,170,830	
	ロ 建 物	18,826,892		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,426,916</u>	14,399,976	
	ハ 構 築 物	456,095		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 210,105</u>	245,990	
	ニ 器 械 備 品	6,745,295		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,215,013</u>	1,530,282	
	ホ 車 両	5,869		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,985</u>	884	
	有 形 固 定 資 産 合 計		25,347,962	
	(2) 無 形 固 定 資 産			
	イ 電 話 加 入 権		5,919	
	ロ 施 設 利 用 権		3,218	
	ハ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>21,139</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>30,276</u>	
	固 定 資 産 合 計			25,378,238
2	流 動 資 産			
	(1) 現 金 預 金		2,337,104	
	(2) 未 収 金		2,566,750	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 61,778</u>	2,504,972	
	(3) 貯 蔵 品		<u>69,231</u>	
	流 動 資 産 合 計			<u>4,911,307</u>
	資 産 合 計			<u><u>30,289,545</u></u>

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>20,464,709</u>	
	企業債合計			20,464,709
(2)	引当金			
	イ 退職給付引当金		<u>2,055,344</u>	
	引当金合計			<u>2,055,344</u>
	固定負債合計			22,520,053
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>994,426</u>	
	企業債合計			994,426
(2)	未払金			1,642,440
(3)	預り金			64,489
(4)	引当金			
	イ 賞与引当金		485,095	
	ロ 法定福利費引当金		<u>87,196</u>	
	引当金合計			572,291
(5)	その他流動負債			<u>260</u>
	流動負債合計			3,273,906
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 工事負担金	683,201		
	収益化累計額	<u>△ 403,266</u>	279,935	
	ロ 補助金	1,517,055		
	収益化累計額	<u>△ 416,297</u>	1,100,758	
	ハ 受贈財産評価額	13,114		
	収益化累計額	<u>△ 11,868</u>	<u>1,246</u>	
	長期前受金合計		<u>1,381,939</u>	
	繰延収益合計			<u>1,381,939</u>
	負債合計			27,175,898

資 本 の 部

6 資 本 金		14,536,012
7 剰 余 金		
(1) 欠 損 金		
イ 当年度未処理欠損金	<u>11,422,365</u>	
欠 損 金 合 計		<u>11,422,365</u>
剰 余 金 合 計		<u>△ 11,422,365</u>
資 本 合 計		<u>3,113,647</u>
負 債 資 本 合 計		<u><u>30,289,545</u></u>

## 注 記 事 項 ( 令 和 2 年 度 )

### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法に基づく原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法

- ・主な耐用年数

建物 15～47年

構築物 10～35年

器械備品 2～20年

車両 6年

##### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法

- ・主な耐用年数

施設利用権 15年

ソフトウェア 5年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。(なお、会計基準変更時差異 4,125,000 千円については、平成 26 年度から 15 年にわたり均等額を費用処理している。)

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、取得資産の付随費用として資産の取得価格に算入している。

## II 予定貸借対照表等に関する注記

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は15,802,431千円である。

## III セグメント情報に関する注記

単一セグメントであるため、記載を省略している。

## IV その他の注記

### 1 引当金の取崩し

#### (1) 退職給付引当金

令和2年度において、退職手当として233,075千円を支給するため、退職給付引当金233,075千円を使用する。

#### (2) 賞与引当金

令和2年度において、期末・勤勉手当として727,642千円を支給するため、賞与引当金479,333千円を使用する。

#### (3) 法定福利費引当金

令和2年度において、期末・勤勉手当に伴う法定福利費として130,793千円を支出するため、法定福利費引当金80,995千円を使用する。

#### (4) 貸倒引当金

令和2年度において、債権の不納欠損による損失として15,000千円を計上する見込みのため、貸倒引当金15,000千円を使用する。



# 令和3年度仙台市病院事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

1	医業収益			
(1)	入院収益	11,183,480		
(2)	外来収益	3,865,000		
(3)	その他医業収益	<u>226,215</u>	15,274,695	
2	医業費用			
(1)	給与費	7,787,854		
(2)	材料費	3,335,079		
(3)	経費	2,265,365		
(4)	救命救急センター費	3,086,648		
(5)	減価償却費	1,215,617		
(6)	資産減耗費	6,000		
(7)	研究研修費	<u>79,411</u>	<u>17,775,974</u>	
	医業損失			2,501,279
3	医業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	1		
(2)	他会計負担金	1,875,245		
(3)	補助金	54,844		
(4)	院内保育施設収益	30,548		
(5)	職員宿舍収益	7,985		
(6)	医療用品販売収益	19,545		
(7)	長期前受金戻入	77,726		
(8)	雑収益	<u>157,585</u>	2,223,479	
4	医業外費用			
(1)	支払利息及び 企業債取扱諸費	251,316		
(2)	院内保育施設費	88,012		
(3)	職員宿舍費	5,375		
(4)	医療用品販売費	13,617		
(5)	雑損失	<u>647,018</u>	<u>1,005,338</u>	1,218,141

5 感染症病棟収益			
(1) 入院収益	100,000		
(2) 他会計負担金	59,912		
(3) 補助金	<u>9,064</u>	168,976	
6 感染症病棟費用			
(1) 感染症病棟費用	<u>100,913</u>	<u>100,913</u>	<u>68,063</u>
経常損失			1,215,075
7 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>300</u>	300	
8 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>100,000</u>	100,000	
9 予備費			
(1) 予備費	<u>15,000</u>	<u>15,000</u>	<u>△ 114,700</u>
当年度純損失			1,329,775
前年度繰越欠損金			11,422,365
その他未処分利益 剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>12,752,140</u></u>

# 令和3年度仙台市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 千円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地		9,170,830
	ロ 建 物	18,826,892	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,173,227</u>	13,653,665
	ハ 構 築 物	456,095	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 245,122</u>	210,973
	ニ 器 械 備 品	8,818,825	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,617,256</u>	3,201,569
	ホ 車 両	5,869	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,269</u>	<u>600</u>
	有 形 固 定 資 産 合 計		26,237,637
(2)	無 形 固 定 資 産		
	イ 電 話 加 入 権		5,919
	ロ 施 設 利 用 権		2,866
	ハ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>13,730</u>
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>22,515</u>
	固 定 資 産 合 計		26,260,152
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		2,558,212
(2)	未 収 金	2,575,733	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 61,778</u>	2,513,955
(3)	貯 蔵 品		<u>72,760</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>5,144,927</u>
	資 産 合 計		<u><u>31,405,079</u></u>

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>21,408,208</u>	
	企業債合計			21,408,208
(2)	引当金			
	イ 退職給付引当金		<u>2,487,494</u>	
	引当金合計			<u>2,487,494</u>
	固定負債合計			23,895,702
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>1,082,502</u>	
	企業債合計			1,082,502
(2)	未払金			1,988,634
(3)	預り金			64,888
(4)	引当金			
	イ 賞与引当金		487,399	
	ロ 法定福利費引当金		<u>87,751</u>	
	引当金合計			575,150
(5)	その他流動負債			<u>260</u>
	流動負債合計			3,711,434
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 工事負担金	703,201		
	収益化累計額	<u>△ 432,448</u>	270,753	
	ロ 補助金	1,517,055		
	収益化累計額	<u>△ 464,557</u>	1,052,498	
	ハ 受贈財産評価額	13,114		
	収益化累計額	<u>△ 12,153</u>	<u>961</u>	
	長期前受金合計			<u>1,324,212</u>
	繰延収益合計			<u>1,324,212</u>
	負債合計			28,931,348

資 本 の 部

6 資 本 金		15,225,871
7 剰 余 金		
(1) 欠 損 金		
イ 当年度未処理欠損金	<u>12,752,140</u>	
欠 損 金 合 計		<u>12,752,140</u>
剰 余 金 合 計		<u>△ 12,752,140</u>
資 本 合 計		<u>2,473,731</u>
負 債 資 本 合 計		<u><u>31,405,079</u></u>

## 注 記 事 項 ( 令 和 3 年 度 )

### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法に基づく原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法

- ・主な耐用年数

建物 15～47年

構築物 10～35年

器械備品 2～20年

車両 6年

##### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法

- ・主な耐用年数

施設利用権 15年

ソフトウェア 5年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。(なお、会計基準変更時差異4,125,000千円については、平成26年度から15年にわたり均等額を費用処理している。)

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、取得資産の付随費用として資産の取得価格に算入している。

## II 予定貸借対照表等に関する注記

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は16,048,546千円である。

## III セグメント情報に関する注記

単一セグメントであるため、記載を省略している。

## IV その他の注記

### 1 引当金の取崩し

#### (1) 退職給付引当金

令和3年度において、退職手当として199,343千円を支給するため、退職給付引当金199,343千円を使用する。

#### (2) 賞与引当金

令和3年度において、期末・勤勉手当として731,097千円を支給するため、賞与引当金485,095千円を使用する。

#### (3) 法定福利費引当金

令和3年度において、期末・勤勉手当に伴う法定福利費として131,625千円を支出するため、法定福利費引当金87,196千円を使用する。

#### (4) 貸倒引当金

令和3年度において、債権の不納欠損による損失として15,000千円を計上する見込みのため、貸倒引当金15,000千円を使用する。

再生紙を使用しています。

